

飯島 香織

特定非営利活動法人 NPOぐんま 主任研究員

別荘地定住による「ゆたかな暮らし」と中山間地域の再生

中山間地域でありながら、比較的大きな人口増加率を示す地域において、別荘地への定住化と人口増加との関連性について検討を行い、別荘地での定住化の進行が、市町村の人口や世帯数の増加に関わっている例を確認した。また、その増加には県外からの移住者が関与していることがわかった。さらに、このような市町村について現地調査を経た分析を行い、別荘地定住者の地域とのつながり方について、「農のある暮らし」、「まちづくりへの関与」という視点を提示した。そしてこれらを踏まえ、別荘地定住が成立するための具体的な条件を整理し、長野原町を具体例として、別荘地定住を介した中山間地域の再生策を提示した。これまで、複数の別荘地を対象とした定住状況の調査はあまり行われておらず、市町村での人口増加に、別荘地への定住化が影響を及ぼしていることの確認はほとんどされてこなかったが、本調査ではその状況の把握と別荘地定住化の条件を整理し、別荘地という視点での中山間地域の再生策を検討することができた。